

春

500本の桜並木、海上で行われる神楽…

春の船橋には見どころがたくさんあります



市内南部を流れる海老川。両岸には500本の桜があり、春には見事な桜並木を臨める市内有数の桜の名所です。シーズン中は花見客でにぎわいます。夜にはライトアップされるので、夜桜も楽しむことができます



◀ 船橋漁港で行われる水神祭。海上の船の上で神楽が奉納される

3月

第一日曜日 海神の天道念仏
初午 飯山満町神明神社の神楽

4月

3日 水神祭 (船橋大神宮の神楽)

5月

1日 高根町神明社の神楽

P78・A-3 海神／念仏堂 見学自由

3月
第一日曜日

復活した天道念仏

海神の天道念仏

天道念仏は一般に2～3月頃に千葉県の千葉郡、印旛郡、南相馬郡、東葛飾郡など下総一帯を中心に、北は栃木県、茨城県から福島県の一部まで、また埼玉県の東部や長野県の一部に及ぶ広い範囲で行われている（行われていた）行事で、冬の間に弱まった太陽の力を復活させ、当年の豊作を祈願するものだといわれています。

海神で行われる天道念仏では、組み上げたボンテン（祭壇）中央に大日如来をまつり、その周りを、男たちは鉦・太鼓をたたきながら「テントウダーンマイダー」と唱え、女たちは扇を手にまわり踊ります。休憩を入れながらまわり踊った後、男たちによって祭壇が片付けられます。

天道念仏は市内では海神のほか、中野木でも3月15日に自治会館で行われています。中野木は明治前半頃までは上飯山満に含まれていた地で、もともとは上飯山満東福寺で一緒に行っていたと伝えられています。早い時期に中野木独自の天道念仏を執行するようになったといわれています。



▲雨天の場合は室内で行われる

- 所 船橋市海神1-17-16 時 11:00～
☎ 047-436-2898 (船橋市教育委員会 文化課)
🚶 京成電鉄 海神駅から徒歩10分
➡ 近隣で見られる文化財
① 飛ノ台貝塚……P51
② 玉川旅館……P52



船橋駅周辺エリア

P82・B-3 飯山満町／飯山満町神明神社 **見学自由**

3
月
初
午

下飯山満に伝わる里神楽

は さ ま ち ょ う し ん め い じ ん じ ゃ か ぐ ら 飯山満町神明神社の神楽

飯山満町・高根町エリア



この辺りは“^{しもはさま}下飯山満”と呼ばれていた地域で、^{うぶすな}神明神社は、その産土社です。祭神は^{おおひ}意富比神社(船橋大神宮)と同じ、^{あまてらすおみかみ}天照大御神です。

ここ神明神社の神楽の由来は、百数十年前に、船橋大神宮から舞とともに衣装や面、楽器などがもたらされ、それが今に伝わり、現在でも曲の調子は船橋大神宮のものと似ていると言われています。

この神楽で使われる楽器は^{おおど}大胴1名、鼓1名、打ち鳴らし(じゃんじゃん)1名、笛3名です。打ち鳴らしは裏で打ちます。

伝承されている曲目は12座ですが、天岩戸(戸隠しの舞)は、この3月の初午では演じられません。境内には子供たちもたくさん集まり、とても賑やかな雰囲気の中で行われる神楽です。



▲餅投げが行われる「3人舞(三神の舞)」

- 所** 船橋市飯山満町1-639
- 時** 19:00～
- ☎** 047-436-2898 (船橋市教育委員会 文化課)
- 🚗** JR船橋駅からバスで「吹上」下車、徒歩すぐ
- 👉 近隣で見られる文化財**
- ①** 八十八ヶ所札所大絵馬(能満寺)……P60
- ②** 東葉高等学校正門……………P63



P78・B-4 湊町／船橋漁港 市指定無形民俗文化財(神楽) 見学自由

4
月
3
日

江戸時代から続く豊漁と海上安全を祈願する祭礼

すい じん さい ふな ばし だい じん ぐう かぐら
水神祭(船橋大神宮の神楽)



◀ 船上で舞われる神楽(蛭子舞)

▼ 水神祭の神事
(降神の儀)

船橋市漁業協同組合が主催し、漁業管内の町会が参加する、豊漁と海上安全を祈願する祭礼です。冬の貝漁から春の魚漁への切り替えの重要な節目とされ、江戸時代から続く行事です。



水神祭は、船橋港の岸壁に接岸された船の上で、始めに神事が執り行われます。神事に続いて、市指定無形民俗文化財「船橋大神宮の神楽」が奉納され、最後に演じられる「山神舞」では餅が撒かれます。神事を終えると、船上から観客に向かって餅撒きが行われ、船は沖合いへ向かいます。三番瀬の沖合いに出ると、神前に供えられた五穀(米、麦、粟、稗、大豆)を一升枡に入れ、種蒔きをして祈りを捧げ、港に戻ります。

戦前は、学校が休みになった子供たちも小さな船で集まり、周辺には100艘にも及ぶ船が集まり賑わいました。祭には赤飯を炊き、里芋煮などのご馳走やシコ餅について草餅を作ったそうです。

- 所 船橋市湊町(船橋漁港) 時 10:00～
☎ 047-436-2898(船橋市教育委員会文化課)
交 京成電鉄 大神宮下駅から徒歩13分
指 平成7年6月26日
➡ 近隣で見られる文化財
① 難陀龍王堂(覚王寺)……P47
② 玉川旅館……P52



船橋駅周辺エリア

P82・B-2 高根町／高根町神明社 市指定無形民俗文化財 見学自由

5月1日 日本武尊舞・大蛇之舞は、市内ではここでしか見られない
高根町神明社の神楽

平成7年(1995)に船橋市の無形民俗文化財に指定された「高根町神明社の神楽」。神楽を伝えているのは地元の人たちで構成される高根町神明社神楽連の方たちです。

高根町神明社の神楽は、明治時代の初めに、風早(柏市・旧沼南町)の塚崎神明社より習ったと伝えられ、見つかった「歴代神楽連名簿」により、その伝承が裏付けられました。記録によると最初の奉納は明治6年(1873)となっています。

現在演じられている曲目は、①神子舞、②猿田彦命舞、③湯笹舞、④日本武尊舞、⑤鉦女之舞、⑥剣打ち之舞、⑦玉取り之舞、⑧大蛇之舞、⑨神明之舞、⑩恵比壽舞、⑪天狐の舞、⑫翁舞、⑬ぎおん舞、⑭天の岩戸舞、の計14座。このうち、④日本武尊舞と⑧大蛇之舞は、市内では高根町神明社でしか演じられていない曲目です。

▼「大蛇之舞」。中央は暴れる大蛇



▶市内では高根町神明社でしか演じられない「日本武尊舞」



所 船橋市高根町600

時 18:00～

☎ 047-436-2898(船橋市教育委員会 文化課)

🚶 JR船橋駅北口からグリーンハイツ行きバスで「高根小学校前」下車、徒歩15分

指 平成7年6月26日

👉近隣で見られる文化財

①八十八ヶ所札所大絵馬(観行院)……P61

②東葉高等学校正門……P63



飯山満町・高根町エリア